

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月14日

上場取引所 大

上場会社名 京極運輸商事株式会社

コード番号 9073 URL <http://www.kyogoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山谷 純

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 湊 英夫

TEL 03-5825-7143

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,144	△3.0	2	—	39	447.5	13	—
24年3月期第1四半期	2,210	6.8	△6	—	7	△73.0	△11	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 110百万円 (△16.9%) 24年3月期第1四半期 133百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第1四半期	4.23	—
24年3月期第1四半期	△3.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第1四半期	6,527	2,622	40.0	818.07
24年3月期	6,717	2,682	39.8	836.83

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,611百万円 24年3月期 2,670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	4,320	△4.3	15	△68.8	30	△59.5	0	△100.0	0.00
通期	8,920	△4.5	75	△40.0	100	△42.2	60	30.4	18.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	3,200,000 株	24年3月期	3,200,000 株
25年3月期1Q	8,281 株	24年3月期	8,281 株
25年3月期1Q	3,191,719 株	24年3月期1Q	3,191,756 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中ではありません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその現実を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(2)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などが伝えられる一方、欧州政府債務危機を巡る不確実性の高まりによる金融資本市場の変動や海外景気の下振れによる景気の下押し及び超円高の長期化、電力供給問題など、依然として先行きが不透明な状況で推移しております。

物流業界におきましては、震災による影響は回復傾向にあるものの、超円高による輸出貨物取扱量の減少に加えて、国内消費の需要減により、国内貨物の輸送量は、依然として低迷状況が続いております。

こうした環境のなか、当社グループは営業力強化による売上拡大とコスト削減に取り組ましましたが、タンク洗滌・修理事業における前第1四半期連結累計期間より発生した震災復興需要が終了した事などにより、売上高は2,145百万円と前年同四半期と比べ65百万円(3.0%)の減収となりました。

次に損益面につきましては、タンク洗滌・修理事業における減益もありましたが、原油価格の高騰も落ち着きを見せている事などにより、営業利益は3百万円(前年同四半期営業損失6百万円)となりました。なお、震災で被災した機械装置等の買換えによる補助金収入等により経常利益は40百万円(前年同四半期経常利益7百万円)となり、四半期純利益は14百万円(前年同四半期純損失12百万円)となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

(イ) 石油・ドラム缶等販売事業

ドラム缶等販売においては、石油業界への再生缶の販売数量は増加したもののその他の販売数量は減少いたしました。また石油販売においては、販売数量の増加により増収となったものの、仕入費も増加いたしました。結果として、売上高は863百万円と前年同四半期と比べ18百万円(2.2%)の増収となりましたが、セグメント利益(営業利益)は12百万円と前年同四半期と比べ2百万円(13.7%)の減益となりました。

(ロ) 貨物自動車運送事業

化学品輸送における主要取引先の輸送数量減少により減収となったものの、前第1四半期連結累計期間の軽油価格の高騰に比べると落ち着きを見せている事などにより、結果として、売上高は828百万円と前年同四半期と比べ12百万円(1.4%)の減収となりましたが、セグメント利益(営業利益)は52百万円と前年同四半期と比べ21百万円(67.7%)の増益となりました。

(ハ) 港運運送及び通関事業

長期に亘る欧州債務危機による超円高や海外景気の下振れによる輸出取扱量の減少により売上、利益水準とも低迷し、結果として、売上高は146百万円と前年同四半期と比べ4百万円(2.9%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は2百万円と前年同四半期とほぼ同額となりました。

(ニ) 倉庫事業

取引先毎の荷動きにばらつきはあるものの、主要取引先は好調に推移し、結果として、売上高は125百万円と前年同四半期と比べ5百万円(4.5%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は23百万円と前年同四半期と比べ9百万円(63.1%)の増益となりました。

(ホ) タンク洗滌・修理事業

前第1四半期連結累計期間より発生した震災復興需要が終了した事及び当第1四半期連結累計期間中に終了した工事件数が少なかった事等による売上高の減少、また、通常工事へ移行した事による利益率の低下及び設備投資による原価の増加等により、結果として、売上高は183百万円と前年同四半期と比べ82百万円(30.9%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は8百万円と前年同四半期と比べ18百万円の減益となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、依然として先行き不透明な状況にありますが、当第1四半期連結累計期間がほぼ予定通りに推移した事から、平成24年5月15日発表「平成24年3月期決算短信」記載の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

特有の会計処理

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実行税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,222,750	1,226,331
受取手形及び売掛金	1,562,670	1,425,224
リース投資資産	17,689	17,689
商品	16,642	17,042
原材料及び貯蔵品	13,101	13,976
半成工事	32,152	71,226
繰延税金資産	55,556	55,583
その他	99,907	102,257
貸倒引当金	△5,347	△4,726
流動資産合計	3,015,120	2,924,602
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,969,287	2,970,225
減価償却累計額	△2,220,676	△2,234,870
建物及び構築物(純額)	748,611	735,355
機械及び装置	359,768	359,767
減価償却累計額	△245,552	△249,661
機械及び装置(純額)	114,216	110,106
車両運搬具	2,169,187	2,185,567
減価償却累計額	△1,969,974	△1,973,908
車両運搬具(純額)	199,213	211,659
土地	1,254,441	1,254,441
リース資産	414,077	422,548
減価償却累計額	△135,432	△153,830
リース資産(純額)	278,645	268,718
その他	188,284	189,053
減価償却累計額	△159,431	△159,357
その他(純額)	28,853	29,696
有形固定資産合計	2,623,979	2,609,975
無形固定資産	8,871	8,735
投資その他の資産		
投資有価証券	851,031	761,967
リース投資資産	58,374	53,952
その他	169,065	177,468
貸倒引当金	△8,712	△8,712
投資その他の資産合計	1,069,758	984,675
固定資産合計	3,702,608	3,603,385
資産合計	6,717,728	6,527,987

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,074,019	919,306
短期借入金	866,000	938,000
リース債務	93,438	95,427
未払費用	198,847	289,073
未払法人税等	76,138	17,199
賞与引当金	97,239	48,939
その他	234,733	226,515
流動負債合計	2,640,414	2,534,459
固定負債		
長期借入金	355,000	343,000
リース債務	281,938	265,129
繰延税金負債	8,533	—
退職給付引当金	601,459	619,887
役員退職慰労引当金	48,317	43,944
資産除去債務	65,007	65,135
その他	34,386	33,857
固定負債合計	1,394,640	1,370,952
負債合計	4,035,054	3,905,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	160,000	160,000
資本剰余金	4,995	4,995
利益剰余金	2,347,693	2,351,615
自己株式	△2,698	△2,698
株主資本合計	2,509,990	2,513,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160,946	97,143
その他の包括利益累計額合計	160,946	97,143
少数株主持分	11,738	11,521
純資産合計	2,682,674	2,622,576
負債純資産合計	6,717,728	6,527,987

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,210,193	2,144,910
売上原価	2,099,224	2,019,564
売上総利益	110,969	125,346
販売費及び一般管理費		
販売費	5,576	5,572
一般管理費	111,642	117,263
販売費及び一般管理費合計	117,218	122,835
営業利益又は営業損失(△)	△6,249	2,511
営業外収益		
受取利息	38	9
受取配当金	14,266	11,715
営業車両売却益	1,352	2,225
補助金収入	3,399	25,540
軽油引取税交付金	1,632	1,635
その他	2,503	2,199
営業外収益合計	23,190	43,323
営業外費用		
支払利息	5,075	5,693
持分法による投資損失	4,104	505
その他	532	55
営業外費用合計	9,711	6,253
経常利益	7,230	39,581
特別損失		
固定資産除却損	55	100
災害による損失	4,930	—
特別損失合計	4,985	100
税金等調整前四半期純利益	2,245	39,481
法人税等	13,873	25,986
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△11,628	13,495
少数株主利益又は少数株主損失(△)	83	△17
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,711	13,512
少数株主利益又は少数株主損失(△)	83	△17
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△11,628	13,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136,059	98,666
持分法適用会社に対する持分相当額	8,760	△1,523
その他の包括利益合計	144,819	97,143
四半期包括利益	133,191	110,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,065	110,743
少数株主に係る四半期包括利益	126	△105

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）
該当事項はありません。